

CAT[®] CLUB

2021

NO.

111



お客様見聞録 >> File 12 日之出建材株式会社

郷土の大地を舞台に
仕事を一つひとつ
積み上げる。

CAT[®]



「実家の裏に大きな採石場があり、油圧ショベルやダンプトラックが動いている姿には小さな頃から身近さを感じていました。いつか建設機械に関わる仕事がしてみたいと思うようになり、世界的なリーディングカンパニーであるキャタピラーへの入社を決めました」田中昂輝は、Cat油圧ショベルの最重要拠点である明石事業所がある兵庫県生まれ。小学2年生から大学時代までサッカーに打ち込む日々を送り、入社後はマシンセールスとして新潟営業所に配属、今年10年目を迎えた。セールス職を志した理由を「人と人とのつながり、新しい出会いが好きだから」と語る田中は、素早い対応と一歩踏み込んだアプローチで、お客様との絆を深めている。

お客様とお付き合いさせていただく上で、私が心掛けていることは「即日行動」。大抵の場合、お客様はレスポンスの速さを求めており、ご連絡やご依頼に対して素早くアクションを起こすことは、信頼関係を深めることにつながります。

雪の多い新潟では除雪の仕事に携わっているお客様も多く、深夜に緊急の連絡が入ることも少なくありません。機械にトラブルが起きた場合も、翌朝までには除雪を完了させなければなりませんから、お客様からのコールに即応できるよう寝るときには必ずスマートフォンを枕元に置いています。チェーンの外れやエッジの緩みなど、メカニックに取り次ぐよりも自分が行って対応した方が早いと判断したときは、率先して動くようにしています。もちろん、新製品やICT施工などについてのお問い合わせにもその場で回答できるよう、日頃から情報収集に努めて準備しています。

Cat製品を選び続けていただくためには、お客様に寄り添ったアフターフォローやアプローチを通じて、私自身をベスト

パートナーだと認めていただくことが重要だと思っています。

製品のご提案に伺う際にも、そのお客様が除雪への参入をお考えであれば、役所に向いて路線の交渉を行い、時間当たりの作業単価、車両の整備費として役所から支給される管理費、伴走車などの必要経費などを計算した上で、「月にこれだけ稼働すればリース料金はペイできます」という形でご説明しています。機械を購入した後の仕事の確保や収支バランスまで見通すことができれば、お客様へも安心をお届けすることができます。

事前に多くの準備が必要になりますが、そうしたアプローチでWin-Winの関係を築くことによって、お客様が次のお客様を、そのお客様がまた次のお客様を、という新しい出会いとつながりが生まれます。

「田中から機械を買って良かった」「新潟営業所に任せておけば安心だ」。全国のどこにも負けないお客様との関係づくりを目指し、これからもスタッフ全員が力を合わせてお客様対応に努めていきます。

「迅速なアクション、お客様目線のアプローチで信頼の絆を深める」



日本キャタピラー
新潟営業所

田中 昂輝
Kooki Tanaka

LET'S DO THE WORK.™



Technology Showcase

エネルギー自給に活路を拓く ヨルダン初の 「オイルシェールプロジェクト」。

中東といえば、多くの人は「豊富な原油が湧き出る産油国」を思い浮かべるだろう。しかし、ヨルダンは非産油国であり、石油や天然ガスといったエネルギー資源の95%以上をイラン、サウジアラビアなど周辺国からの輸入に頼らざるを得なかった。同国にとって長年の課題であった、経済成長のけん引力となるエネルギー自給システムの構築。その施策として打ち出されたのが、地下に埋蔵されたオイルシェールの活用。エストニア、マレーシア、中国——多国間にわたるパートナーシップの下で初めて実現したオイルシェールプロジェクトを、ドリルを中心とするCat®マシン群が支えた。



非産油国であるヨルダンにとって、オイルシェールは最も重要な天然資源。推計によると、鉱床は国土面積の60%以上に広がり、可採埋蔵量は400億から700億tの莫大な量に達するとされている。

ヨルダン政府は、これまで輸入に頼っていたエネルギー資源の自給率を高め、国際競争力の強化と国民生活レベルの向上を目指すエネルギー戦略を打ち出した。首都アンマンから120km離れたAttarat地区のオイルシェール採掘現場に同国初となる500MW級の火力発電プラントを建設し、30年間にわたって電力を供給する国家最大級のエネルギー生成プロジェクトである。

ヨルダンを大きな経済成長へと導くこのプロジェクトは、国際的なパートナーシップの下で推進された。世界最大のオイルシェール開発会社であるエストニアの国営企業Enefit、マレーシアのYTL Power International、中国のGuangdong Yudean Groupの共同出資によって設立されたAttarat Power Company (APCO)が火力発電プラントの開発を進める一方で、オイルシェール採掘には、請負業者のAl-Own AdvancedとBCM International Companyの合併会社であるAl-Own BCM JVが当たった。

Al-Own BCM JVは、採掘を遅滞なく進めるために、2台のCat MD6290ドリルを中東

で初めて導入。さらにCat 6030油圧ショベル3台とCat 777ダンプトラック34台の編成を組んだ。MD6290を供給したCatディーラーのJordan Tractorの8人の技術者は、メンテナンス以外にも24時間365日体制で休むことなく採掘作業をサポートした。

「オイルシェールの採掘を開始するためには、地表を覆う大量の土砂を除去しなければなりません。Attarat地区でも、たった1つのエリアの準備作業に2年掛かりました」

そう語るのは、Jordan TractorのセールスマネージャーであるTamer Nasr。

また、中東および東アフリカのコマーシャルマネージャーであるAbderrahman Ammoura氏は、次のように述べる。

「第1フェーズでは、2億410万m³のオイルシェールを採掘する必要がありました。超大型油圧ショベルとダンプトラックのコンビネーションによって、表土を除去しオイルシェールを露出させるプロセスは、今後も継続的に



石油の代替エネルギー、オイルシェール。
オイルシェールとは、油分を多量に含む硬質頁岩。熱分解や化学的な処理を加えることで、液状もしくはガス状の炭化水素を抽出することができます。米国をはじめとする世界各地に埋蔵されており、世界的には2兆8,000億～3兆3,000億バレルが埋蔵されていると言われる。

行われます」
ヨルダンの未来を照らすオイルシェール火力発電プラントは、2020年、無事に完成した。このプロジェクトの成功は、エネルギー資源の海外依存度を30%以上減らすことを目指す同国にとって大きな一歩となった。

「Attarat採掘プロジェクトは、この地域では誰も取り組んだことのない大事業です。非常に複雑な仕事であるにも関わらず、Al-Own BCM JVはレベルの高いオペレーションと取り組みで、私たちの期待に応えてくれました」(Abderrahman Ammoura氏)

その言葉を受けて、Tamerは続ける。「キャタピラーグループもAl-Own BCM JVのパートナーとしてこのプロジェクトに参画できたことを誇りに思います。今後も厳しい条件下でのオイルシェール採掘作業が続きますが、マシンとサポートの提供を通じて、生産目標達成に貢献していきます」



写真右上: アパレル業界から土木の世界に飛び込み、会社経営の実務に携わられている取締役の児玉朋弘様。
 写真右下: 日之出建材様が盛土作業を担われている新潟中央環状線(黒埼工区)バイパス工事の現場(遠景)。
 写真下: 白根大風合戦用に制作された社名入りのオリジナル大風。



日之出建材株式会社

代表者: 児玉 弘義
 本社所在地: 新潟県新潟市南区戸頭2874-1
 設立: 1964年(創業1960年)
 従業員数: 16名
 事業内容: 土木工事業、とび土工事業、産業廃棄物収集運搬業、
 残土処分、各種骨材販売、除雪業務

お客様
見聞録

File 12

日之出建材株式会社



郷土の大地を舞台に 仕事を一つひとつ積み上げる。

新潟平野のほぼ中央に位置し、田園風景と都市機能が共存する新潟市南区。日之出建材様は、日本一の大河川・信濃川と中ノ口川に挟まれた戸頭に本社を構え、道路や河川整備などの公共土木工事を中心とした事業を通じて、半世紀以上にわたり、地元の人々の暮らしを支え、町の発展に貢献してきました。今回は、創業者である祖父からお父様へとつないできた“信頼”を守りながら、ICTの導入や職場環境の改善に取り組む若き取締役、児玉朋弘様にお話を伺いました。

創業から三世代にわたり、 郷土を愛し、共に歩む。

新潟市南区の中央を南北に走る一級河川、中ノ口川。毎年6月上旬を迎えると、その上空を色とりどりの大風が勇ましく乱舞します。300年の歴史を誇る「白根大風合戦」。地元の町内会が畳24畳分の大風を両岸から揚げ、川面の上で合戦を繰り広げる世界最大級のスケールを誇る大風祭りです。風合戦の期間中には、企業や同好会もオリジナルの風を持ち寄り、郷土を愛する心をついに楽しみます。もともとは江戸時代の中頃、中ノ口川の堤防工事の完了祝いに、藩主から地元の人々に贈られた風を揚げたのが起源だと言われています。「当社も社名入りの風を制作して参加しており、毎年祭りが始まると父(代表取締役社長の児玉弘義様)は会社にほとんど顔を見せなくなります」
 笑いながらそう話してくださったのは、社長のご子息で取締役

を務める朋弘様。
 日之出建材様の創業は、日本が高度経済成長期の好景気に沸く1960年。朋弘様のお祖父様が友人と共同でダンプトラックを所有し、砂利など骨材関係の輸送を始めたのがスタートだそうです。その4年後の1964年に独立し、会社を設立。ブルドーザや油圧ショベルなどを購入して圃場整備、治山・林道、除雪へ事業を広げ、お父様が2代目社長として会社を継がれてからは道路、河川、大型排水施設などの公共土木工事を通して地元のインフラ整備に貢献しています。昨年からは、大風合戦の舞台である中ノ口川の改修工事にも携わられています。
 朋弘様は大学を卒業後、アパレル業界に10年間身を置き、国内有名デザイナーのブランドを扱うショップの店長を務めていましたが、結婚を機に家業を継ぐことを決意。右も左もわからないまま土木業界に飛び込み、仕事を1から学ばれたそうです。そんな朋弘様を陰から支えたのが、会社で長く事務仕事を担当されてきたお母様の愛子様。会社の経営がほぼ朋弘様に任されるように

なった今も、良き相談役となられています。昨年末にリリースされた次世代ブルドーザCat D1の購入を決定された際も、朋弘様はお母様と相談した上で最終判断を下されたそうです。

「4年前、新潟中央環状道路の工事で元請業者から貸与されたブルドーザを使い、ICT施工を初めて体験して、その便利さに衝撃を受けました。当時、私の運転レベルは素人同然でしたが、2、3日の間にベテランオペレータに負けないスピードと精度で盛土作業がこなせるようになりました。その後、道路関係の工事が続いたこともあり、これからの盛土にはICT対応のブルドーザが欠かせなくなると見極め、D1の発売を待って購入しました」

日之出建材様では、朋弘様が戻られたタイミングで建設機械やダンプトラックを一新。積極的に設備投資を重ねられ、現在保有する車両の半数以上は次世代

油圧ショベルをはじめとするCat製品となっています。

「キャタピラーの新潟営業所とはBD2(ブルドーザ)の超々湿地車を購入したときから40年以上のお付き合いになりますが、私が購入の決裁を任せられるようになってからは特にCat製品の比率が上がりました。当社を担当してくださっているセールスの田中さんは、日頃からコミュニケーションをこまめに取り合っていることもあって、ニーズに対して的確な提案をしてくれますし、アクションも非常にスピーディーで頼りがいのあるパートナーです」

地域を一つにつなげる 交通・輸送の基礎を築く。

現在、日之出建材様が作業に携わられているのは新潟中央環状線(黒埼工区)のバイパス工事。完成後には、新潟市内の各区を輪を描くように結び、国道8号に接続するアクセス道路として、交通や輸送の円滑化に重要な役割を果たします。

新潟平野の広大な田園に囲まれた現場では、日之出建材様保有のD1ブルドーザと油圧ショベルのコンビネーションによる盛土作業が着々と進められています。盛土用の土砂を運ぶダンプトラックの車体も黄色で、まるでCatイエローとコーディネートしたかのような取り合わせです。

「黄色い車体は昔からこだわり。この色ならどこを走っていても目に付きます。『いつ、どこで、誰に見られても、恥ずかしくない仕事をする』。これは当社が創業以来ずっと受け継いできたポリシーで、従業員全員に浸透しています」

朋弘様はそう語るとD1の運転席に着き、ICT施工による盛土作業を再開されました。少し離れた場所で320が法面整形しながら切り崩した土砂をダンプトラックでこちらへ運び、厚さ30cmの均一な層になるよう敷き均していきます。4月上旬の竣工を目標に、総量25,000m³の土砂を盛り、高さ8.4mに及ぶ道路の基礎部



ICT施工により精度の高い敷き均しを実現する次世代ブルドーザD1。



法面整形を行う320D。

分を築きます。この一帯は田畑に適した軟らかな土質ですが、足回りにLGP仕様のシングルグロースチャーを装着しているため、沈み込んだりスリップしたりすることもなく、大量の土砂をパワフルに押し出していきます。

「こちらの現場は2D施工に対応していますが、スローアシストは私のように経験の少ないオペレータにとっても便利な機能です。作業を始める前にモニター上で設計勾配を入力すれば、ブレードが自動で角度を保持して敷き均しが行えるので、操作が簡単でやり直しも減らせます。これまで使っていた機種と比べると視界も広くなって周囲の安全確認が容易に行え、乗っていて開放感がありますね。当社のオペレータたちが『ブルドーザはやっぱりCatに限る』と口を揃えるのも納得です」

日之出建材様では、純正部品による定期メンテナンスやオイル分析などのコンディション管理をパッケージにした「CVA (Customer Value Agreement 本誌No.109で紹介)」もご利用いただいています。



朋弘様は現場の撮影でもオペレータとしてご協力くださいました。

「建設機械も電子制御が進み、素人ではトラブルへの対処が難しくなっています。機械のケアはプロに任せられた方が安心ですし、突発的な不具合や故障を未然に防げれば修理費を節約でき、コストダウンにつながります。休車によるタイムロスが減らせるメリットも大きいですね」

土木会社らしくない 土木会社を目指していく。

今後の土木建設業にとって大きな課題である若い人材の確保と育成。朋弘様は、ICT施工の導入は、現場の効率化や合理化はもちろん、業界の若返りにも役立つのではないかと考えています。「オペレーションのハードルを下げてくれるだけでなく、実地の作業を通して操作感覚を自然と身に付けることもできる、これは私自身が身をもって実感したことです。ICT施工の体制を整えれば、経験という壁がなくなり、若く経験のない人でも現場に入りやすくなります」



現場ではスーパーロング仕様の油圧ショベルも活躍していました。信濃川など大きな河川の改修や拡幅工事が多い新潟では、ロング仕様のショベルが多いそうです。



キャブ上にGNSS受信機を取り付けたD1。6月に着工する次の現場では3D施工機として活躍します。

ブランドイメージを大切にするアパレルの世界でキャリアを積み、現在もインターネットで同業・他業種を問わずさまざまな企業の取り組みに目を配っている朋弘様は、次の時代の土木建設業を活気づけていくためには「リブランディング」が必要だと語られます。

「ほかの業界ではいわゆる会社らしくないオフィスづくりが進んでいますが、当社も良い意味で土木会社らしくない会社に変れないかとアイデアを練っているところです。働き方や給与体系などの見直し、事務所のリフォーム、従業員が伸び伸びと力を発揮できる環境と雰囲気づくり…できることから一つひとつ手をつけていきたいと思っています。もちろん、ICTをはじめとする技術の進化によって現場のイノベーションも加速的に進んでいくでしょうから、積極的にチャレンジしていくつもりです。キャタピラーの皆さんにも、全国にユーザーを抱えるトップメーカーならではのネットワークを生かして、最新の導入事例やデジタル化投資などの情報提供やアドバイスをよろしくお願いいたします！」



お客様の成功をサポートする

Financial Solution × Exceptional Experience



キャタピラーファイナンス 低金利プログラムのご紹介

5年割賦まで金利0.9% (製品により最大で1.88%)の「特別プログラム」や、お手軽なリース料金で月々のお支払いを抑えながら機械をお使いいただき、リース期間満了時にはご購入も選択できる「オペレーティングリース」をご用意しています。さらに、リースに延長保証、動産総合保険を組み合わせて、毎月定額で手間なく、大きな安心をお届けする「安心パッケージ」もご提供しています。お客様の経営状況や事業プランに合わせて、ぜひご利用ください。

特別プログラム 低金利でお得! 5年割賦まで金利0.9% (小型製品 5年割賦まで0.9%~1.88%)

油圧ショベル、ホイールローダ、ブルドーザ、ミニ油圧ショベルなどの新車購入に際して特別な低金利プログラムをご利用いただけます。

下取りや頭金があればさらに有利な金利になるかも!



中・大型製品	油圧ショベル、ホイールローダ、ブルドーザ、土工用振動ローラ、モータグレーダなど	5年割賦まで 金利0.9%		
	ミニ油圧ショベル、小型ブルドーザなど	3年割賦まで 金利0.9%	4年 1.2%	5年 1.5%
小型製品	小型ホイールローダなど	金利0.9%	1.88%	



◎このほかにも、お客様の現場をサポートする各種のプログラムをご用意しています。プログラムによって条件が異なりますので、詳細につきましては販売店の営業担当者、またはキャタピラーファイナンスまでお問い合わせください。

Good Support! Good Work!



CAT®リペアオプション

お客様のニーズやビジネスの状況に合わせて、ぴったりのプロダクトサポートを。Catリペアオプションは、主要コンポーネント部品修理において、ご要望やご予算、車両の使用状況などに応じ、おすすめの部品供給、修理サービスを5段階のオプションとしてお届けするサービスです。タイムリーなお見積りと修理対応、安心の定額料金で、お客様のビジネスをバックアップいたします。

Catリペアオプションの3つの特長

- 

1 ニーズに合わせて選べる幅広い修理のオプション

お客様の車両の状態、使用頻度、今後何年ぐらい保有される予定か、修理にどれぐらいの時間やご予算を費やせるかなど、さまざまな要因に応じ、主要コンポーネント部品修理において選択できる5段階のオプションを用意しています。
- 

2 エキスパートによるアドバイス&修理

お客様の現場や機械に精通したキャタピラーの担当セールス、メカニックが的確なアドバイス、ご提案、修理まで責任をもって実施します。
- 

3 タイムリーなお見積り&修理

車両の使用状況を機械点検やS・O・S (オイル分析サービス)によるコンディションモニタリングで把握し、適切なタイミングでお見積りとサポート対応(部品供給・修理)をご提供。価格も安心の定額料金*1です。
*1 車両の状態によっては、ご請求金額が変動する場合があります。

5段階のオプションで、ベストなソリューションを提供

キャタピラーは、お客様の車両のために、新品部品だけでなく、新品と同等のスペック、品質を有するリマン部品 (Cat指定工場 で再生された部品)、消耗部分だけを交換できるキット部品と子部品などを取り揃えています (部品保証付き)。Catリペアオプションは、これらの部品供給と修理サービスを組み合わせ、お客様のニーズ、たとえば「できるだけ早く車両を復帰させたい」「3ヵ月先の仕事に備えるため性能復旧しておきたい」「コストは極力抑えたい」といったご要望にベストなソリューションでお応えできるよう、5段階のオプションを用意しています。大切にお使いになられている車両の修理の際は、リペアオプションをぜひご活用ください。

〈エンジンリペアオプションの例〉*2

レベル1	シールやベアリングなどの消耗部品を中心とした交換部品のみ提供 (修理はお客様にて実施)
レベル2	レベル1の部品を使用し、Catディーラーにてサービスを提供
レベル3	販売店工場におけるエンジンオーバーホール
レベル4	Catリマン部品でのコンポーネント交換
レベル5	Cat新品部品でのコンポーネント交換

*2 販売店により内容は異なります。



尿素水不要でランニングコストを削減! 次世代小型油圧ショベル Cat® 315GC 後方小旋回機



	315GC
運転質量	13,200kg
標準バケット容量	0.52m ³
エンジン定格出力	54.4kW

■ 燃料消費量 最大 15% 低減

作業内容に合わせて、パワーモード、スマートモードが選択可能。
パワーモード
トラック積みや溝掘り作業などの負荷の高い作業で優れた生産性を発揮します。
スマートモード
さまざまな作業負荷に応じて、エンジン出力と油圧馬力を自動制御し、燃費効率を高めることができます。

■ 広く、快適で安全なオペレータ環境

広さと快適さを追求した新型キャブ
人間工学に基づく操作レバーの設計や空間、視界、振動などのオペレータ環境を大きく改善しています。
視認性40%アップ*
ピラー形状の変更などにより視認性を大幅に改善。リア・右側ビューカメラを標準装備し、安全性のさらなる向上を図っています。



*当社従来機312F比

■ メンテナンスコスト 最大 25% 削減

グラウンドレベルメンテナンス
日常のメンテナンスチェックが地上から行え、メンテナンスを迅速かつ安全、容易に実施することができます。
フィルタ類の集中レイアウトにより、より迅速な点検・交換を実現。作動油リターンフィルタ、エアフィルタ、燃料フィルタのろ過性能を向上させ、寿命も延長しています。
オフロード法2014年基準をクリア
尿素SCRを使わずに排出ガス規制オフロード法2014年基準をクリア。現場の管理コスト削減にも寄与します。



■ 優れた狭所作業性能を発揮

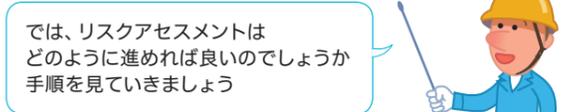
作業機最小旋回半径1,980mmの優れた狭所作業性
後方小旋回機に求められるコンパクトデザイン、作業範囲、作業性能を兼ね備え、生産性と安全性をさらに向上させています。



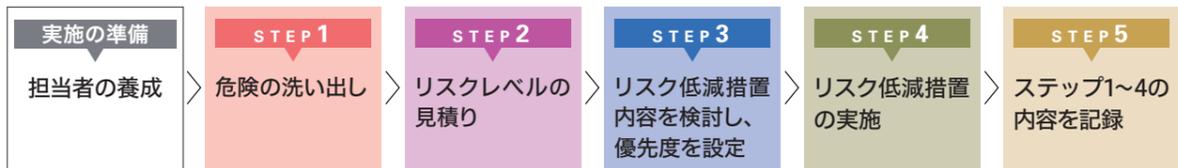
リスクアセスメントの話

最近では建設の現場でも作業が複雑化し、それに伴って事故の危険性も多様化しています。そうした中で、労働災害の減少を図るためには、法令上の安全基準を定型的に守るだけでなく、個々の現場で事故につながりうるリスクを見つけ出し、それらに優先順位をつけて一つひとつ対応策を実行する「リスクアセスメント(危険性又は有害性などの調査等)」が大切になります。リスクアセスメントを実施して、現場から危険の芽を摘み取りましょう。

- 平成17年11月2日に「労働安全衛生法の一部を改正する法律」が公布され、平成18年3月10日には労働安全衛生法第28条の2第2項の規定に基づく「危険性又は有害性等の調査等に関する指針」が公示されました。これにより、各会社では平成18年4月1日より、「リスクアセスメント」の実施が努力義務になっています。
- リスクアセスメントを導入することで
 - ① 職場のリスクが明確になる。
 - ② 職場のリスクに対する認識を、管理者を含めた職場全体で共有できる。
 - ③ 安全対策について、合理的な方法で優先順位を決めることができる。
 - ④ 残されたリスクについて「守るべき決め事」の理由が明確になる。
 - ⑤ 職場の全員が参加することにより「危険」に対する感受性が高まる。などの効果が得られ、「労働災害が生じない快適な職場」の実現へとつながります。



では、リスクアセスメントはどのように進めれば良いのでしょうか手順を見ていきましょう



上の手順を「登山」に置き換えてみると、次のようになります。
登山の目的の山では近年クマの目撃情報が多く寄せられているとします。この場合、クマに遭遇したときに、襲われてケガをし、最悪、死亡するなどの危険性(リスク)があります。しかし、人が登山してクマに近づかなければ襲われる心配はありません(人にとって危険はない)。人が近づくことで危険が発生するということになります。

ここで、登山に行くときに「クマに遭遇するかもしれない」「クマがこちらに気づいて襲ってくるかもしれない」などを考えると思います。これは危険性を検討(洗い出し) STEP1 しているということです。
次に考えることは「クマに遭遇する可能性は?」「もし襲われたらどのくらい重いケガをするか?」ということです。これは、危険性の高さを検討(レベルの見積り) STEP2 していることとなります。
そうした危険性にどのように対応するか? 「行くのを止める(行かなければリスクはなくなる)」「一人ではなく



グループで行く(リスクはゼロにはならないが減少する)」「クマ鈴などを持って音を出しながら歩く」「撃退用のスプレーを持っていく」などということを考えてみましょう。これが、危険性の低減措置を検討 STEP3 しているということに当たります。危険性を完全に無くすることは困難でも、減少させることで、より現実的な対策を検討します。そして、実施可能な対策の中で優先度の高い方から実施 STEP4 します。これらの手順がリスクアセスメントです。

リスクアセスメントは、労働安全衛生法(平成11年労働省告示第53号)に基づく労働安全衛生マネジメントシステム構築の根幹をなすものです。但し、皆さんの会社でリスクアセスメントを導入する際は、会社内で導入することを決定した上で事前の準備や担当者の養成が必要となります。厚生労働省の「職場のあんぜんサイト」には、さまざまな業種に対応したリスクアセスメント実施支援システムが掲載されていますので、ぜひ参考にしてください。

■ 厚生労働省「職場のあんぜんサイト リスクアセスメント実施支援システム」はこちら。

職場のあんぜんサイト リスクアセスメント 検索

リスクアセスメントについてはキャタピラー教習所で実施している「職長教育」で詳しくご説明しています





最新機械の安全装備

作業性や低燃費性と同等に、高い安全性を備えていることも建設機械の重要な価値だとキャタピラーは考えます。オペレータに対して、周囲の作業員や構造物に対して、災害のリスクを限りなくゼロに近づける。そのために、次世代油圧ショベルシリーズにも最新のテクノロジーと細心の配慮を注ぎ込んでいます。

High safety

次世代油圧ショベルの安全装備



前後の傾き度合

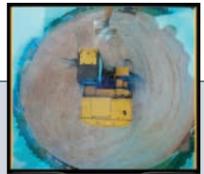
左右の傾き度合

水準器
車両の傾き度合をモニターで把握可能。



リア・右側ビューカメラ

後方と右側の確認がモニターで可能。



オプション

360°ビューシステム

車両全周の視界ビューを表示。



作業と整備の安全性を高める車両デザイン

燃料タンクのデザイン刷新により、キャブ内からの右前方視界を拡大。燃料タンクをステップ型にし、手すりを配置することでエンジンルームへのアクセス性も向上させています。



シートベルト

車外から着用を判別しやすいカラーリングを採用。



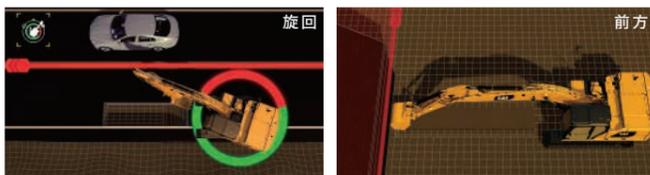
ROPS[®]キャブ

転倒時の危険からオペレータを保護。

※ Rollover Protective Structure (転倒時運転者保護構造)



E-フェンス機能



E-フェンスは、「高さ」「深さ」「前方」「キャブ(干渉防止)」「旋回」の作業範囲を制限し、制限範囲に近づくと自動的に停止するため、安全性の向上を実現します。

- 対人事故を未然に防げます
- 安全確保のための機械周辺への人員配置が不要です
- 危険物への接触も未然に防ぎ、オペレータを守ります

グラウンドレベルメンテナンス

すべての日常点検箇所を地上からアクセスでき、メンテナンスをより迅速かつ安全、容易に実施することができます。

(主な日常点検箇所)

- エンジンオイルレベル確認
- ウォータセパレーター水抜き
- 燃料タンク内の水・異物排出
- 冷却システムのクーラントレベル確認など



キャタピラーはこれからもお客様の現場の安全性向上に寄与する機械づくりを目指していきます

◎モデルによって装備品は異なる場合があります。



TOPICS

次世代油圧ショベルシリーズ 新たに8機種をNETISに登録

オフロード法2014年基準をクリアする次世代油圧ショベル Cat[®] 313、315、325、326、330、336、349、352の8機種を新技術情報提供システム(NETIS)に新たに登録しました。今回の登録により、Cat次世代油圧ショベルのNETIS登録は12tから50tクラスまで全10機種となりました。

(登録の詳細)

1 新技術名

安全機能と低燃費機構搭載型
Cat油圧ショベル

2 登録番号

KT-180054-A

3 登録機種

次世代油圧ショベル
Cat 313、315、320、323、325、326、330、336、349、352 全10機種

4 Cat次世代油圧ショベルのNETIS登録概要および特長

(1) 安全機能と低燃費機構

次世代油圧ショベルに搭載されている「作業範囲制限機能(E-フェンス)」で、予め設定した箇所で作業装置の自動停止を行うとともに、パイロットシステムを電気制御にすることで燃費低減を実現し、安全性と経済性の向上となる。

(2) 特長

① 作業範囲制限機能(E-フェンス)

E-シーリング(車両上方)、E-フロア(車両下方)、E-フォワード(車両前方)、E-スイング(車両横方向)、キャブ干渉防止の5つの機能

から構成されている。IMUセンサの活用により、車両とフロント作業確度を検知することで、オペレータが作業現場に合わせて障害物との衝突を回避できるように個別に設定できるシステム。

② 燃費低減機構

メインコントロールバルブへの入力信号を電気信号にすることで、油圧損失を削減。これにより油圧システム全体の負荷を減らし、燃費を低減する技術。



PRESENT ご愛読者プレゼント

「CAT CLUB No.111」のご意見、ご感想をお寄せください。抽選で3名様にCatグッズをプレゼントいたします。

次世代ブルドーザD6
1/50スケールモデル
3名様

ご当選者には、セールスマンが賞品を直接お届けいたします。

お届けの際、賞品の色などが見本と異なる場合がございますが、あらかじめご了承ください。



〈応募要領〉

必要事項を記載いただき、下記メールアドレス宛にご応募ください。

- お名前 ■ ご住所 ■ 連絡先のお電話番号 ■ 会社名
- 「CAT CLUB」へのご意見・ご感想

〈応募先アドレス〉 cat-club-japan@cat.com

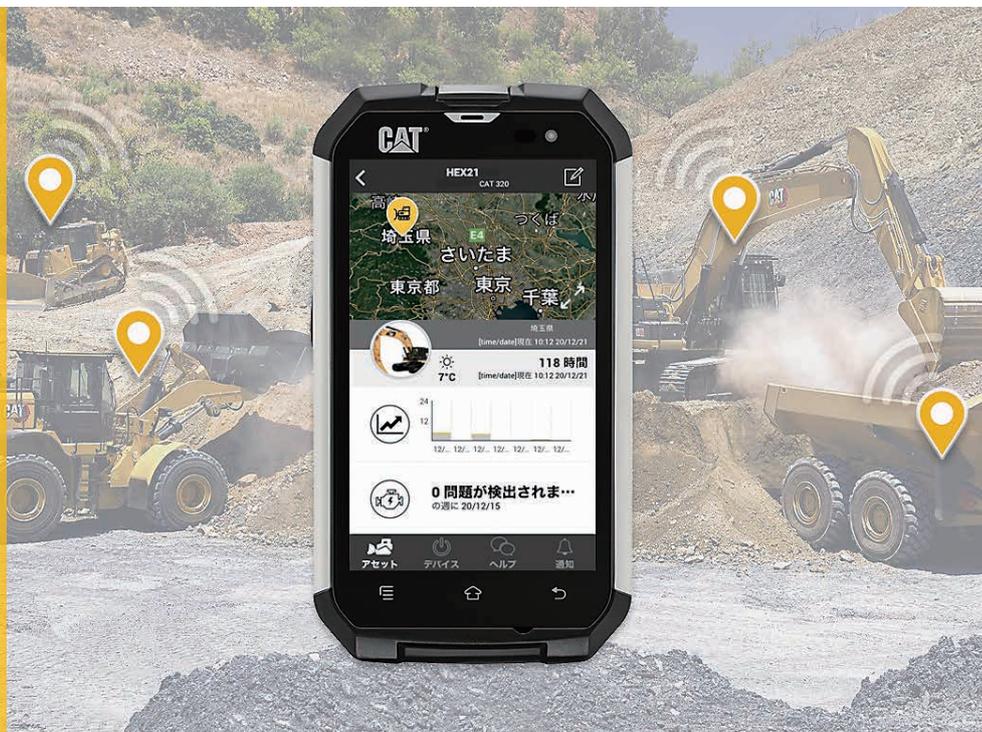
〈応募締切〉 2021年6月18日(金)



ご提供いただきました個人情報は、当社の個人情報保護方針に基づき、今後の商品開発・販売促進などに利用させていただきます。当社の個人情報保護方針は、当社ホームページからご覧いただけます。

<https://www.caterpillar.com/ja/legal-notice/dataprivacy.html>

Cat® App



スマートフォンで始める現場管理 Cat® App

稼働状況*をいつでも簡単にチェックできる携帯アプリCat® App。
車両のさまざまな情報を手元で可視化でき、
出先や事務所からでも迅速な現場管理が可能になります。

※Catプロダクトリンク搭載車両

24時間 365日アクセス可能

■ 最新の稼働場所

■ 重要な警告

■ 稼働時間の履歴

■ メンテナンスの管理

	Cat® App利用	場所	時間	警告	メンテ ナンス
稼働状況を確認 機械の持出しを防止	稼働時間と 機械の場所を確認	✓	✓		
重要な警告を見逃さず 休車を防ぐ	警告内容と 機械の場所を確認	✓		✓	
メンテナンスを 忘れず実施	メールやSNSで 作業を依頼				✓

■ アプリを入れて簡単スタート

ステップ①
AppleまたはGoogle
のアプリストアから
ダウンロード



ステップ②
ユーザ名とパスワードを入力して
ログイン

◎ユーザ名はお近くのキャタピラー販売店で
発行できます。

キャタピラー http://www.cat.com/ja_JP/

CAT CLUB編集室 〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-7-1
TEL.045-682-3424

CAT CLUBメールアドレス cat-club-japan@cat.com

©2021 Caterpillar. All Rights Reserved. CAT, CATERPILLAR, LET'S DO THE WORK, それらの各ロゴ, "Caterpillar Corporate Yellow", "Power Edge", およびCat "Modern Hex"のトレードドレスは、本書に記載されている企業および製品の識別情報と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真には、海外仕様の製品およびオプション装備品が含まれていることがあり、国内仕様と異なる場合があります。

CC-111-0(0321)

CAT CLUB デジタル版も
好評配信中!



この印刷物は、環境にやさしい植物油インキを使用し、水なし印刷を採用しています。
用紙には適切に管理された森林で生産された木材を原料に含むFSC®認証用紙を使用しています。